

# 取付説明書



## ディーズライトブラケット ガラスランプN1

このたびは Dea's Garden 製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

正しく施工をして頂くために、取付説明書をよくお読みください。

### お客様へ

- ご使用の前に安全上のご注意と取扱説明をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- 施工には電気工事士の資格が必要です。必ず販売店・工事店にご依頼ください。
- 本説明書は大切に保管してください。






### 工事店様へ

- 施工前に安全上のご注意と施工説明をよくお読みのうえ、正しく施工してください。

## 安全上のご注意

## 必ずお守りください

- 人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明します。
- 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して説明しています。
- お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。（下図は図記号の一例です。）

 <b>警告</b>	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。	 	実行しなければならない内容です。
 <b>注意</b>	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。	  	してはいけない内容です。

## 警告



厳守

- 異常を感じた場合、速やかに電源を切る  
火災・感電の原因となります。異常がおさまったことを確認したのち、工事店、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 適合LED以外は使用しない  
間違った種類、ワット数のLEDを使用した場合、火災・感電の原因となります。



禁止

- 器具に荷重をかけたり、布や紙等の可燃物で覆わない  
火災・感電・落下の原因となります。
- 器具の真下にストーブ等の温度の高くなるものを置かない  
火災の原因となります。



分解禁止

- 器具の改造、部品の変更は行わない  
火災・感電・落下等の原因となります。

## 注意



厳守

- 照明器具には適正交換時期があります。  
設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換してください。  
※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。  
周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、適正交換時期が短くなります。
- 3年に1回は、工事店等の専門家による点検をお受けください。  
点検せずに長時間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電等に至るおそれがあります。



厳守

- LED交換やお手入れの際は電源を切る  
通電状態で行うと感電の原因となります。
- 器具の取外しは工事店、販売店に依頼する  
器具の取外しには資格が必要です。



禁止

- 器具に直射日光が当たる状態で点灯させない  
温度上昇による器具の短寿命・一時的な明るさ低下・不点灯の原因となります。



接触禁止

- LEDを直視しない  
目に悪影響を及ぼすおそれがあります。

- 点灯中や消灯直後は器具やLEDにさわらない  
やけどの原因となります。

# 施工説明

工事店様へ

施工前によくお読みのうえ、正しく施工してください。  
本説明書は必ずお客様にお渡しください。

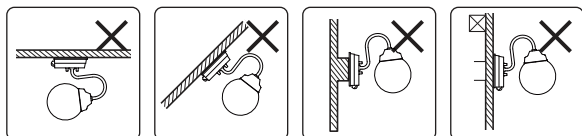
## ●安全上のご注意

必ずお守りください。

### ⚠ 警告

#### ●取付面

- 指定場所以外には取付けない  
火災・感電・落下の原因となります。  
※この器具は壁面取付専用です。



天井 傾斜壁面 不安定な場所  
パッキンより  
小さい取付面 補強のない壁



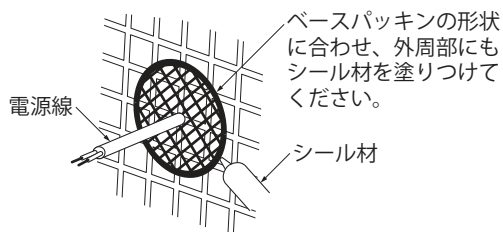
厳守

- 湿気の多い場所やサウナ・業務用浴室で使わない  
火災・感電の原因となります。  
※この器具は防雨形器具です。
- 塩害地域には取付けない  
早期に錆・腐食等が生じ、火災・感電・落下の原因となります。  
※この器具は耐塩仕様ではありません。
- 取付面の強度を確保する  
取付面が強度不足の場合、落下の原因となります。
- 付属の木ねじで確実に取付ける  
取付部、補強材へのねじ込み寸法が20mm以下の場合、落下の原因となります。  
既に使用されたねじの再利用はしないでください。  
落下の原因となります。

- ベースパッキンの大きさ以上の平らな取付面に取付ける
- 凹凸のある取付面の場合は、シール材でベースパッキンより大きめの平らな面に仕上げる  
凹凸面にそのまま取付けると防水性能が損われ、火災・感電・故障の原因となります。



禁止



- ガス機器等の温度の高くなるものの上に取付けない  
火災の原因となります。

#### ●壁スイッチ

- 調光機能が付いた壁スイッチの場合は、一般の入切用スイッチに交換する  
火災の原因となります。  
※調光器の取外しが必要です。



厳守



#### ●その他

- 取付けは器具本体表示または本説明書に従って確実に行う  
取付けに不備があると、火災・感電・落下の原因となります。
- 交流100ボルトで使用する  
過電圧を加えると過熱し、火災・感電の原因となります。
- 器具表示の指定方向に取付ける  
指定方向以外に取付けた場合、火災・落下の原因となります。
- 電源線は端子台の差込穴の奥まで確実に差し込む  
差し込みが不完全な場合、火災・感電の原因となります。
- 取付けの際、電源線を器具で挟まない  
取付けに不備があると、火災・感電の原因となります。



厳守



アース工事

- アース工事は、電気設備の技術基準に従って確実に行う  
アースが不完全な場合、感電の原因となります。

### ⚠ 注意



禁止

- 取付面が充分乾燥してから器具を取付ける  
乾燥が不十分な場合、器具のメッキ部や塗装部が侵されたり、絶縁不良の原因となります。



禁止

- メタルラス張り、ワイヤラス張りまたは金属板張りの取付面に器具を取付ける場合は、取付面と器具の金属部とを電氣的に絶縁する必要があるため、樹脂板などの絶縁物を間にはさんで取付けてください。漏電した場合、火災の原因となります。

## 仕様について

- 屋外専用(防雨形)
- 人感センサーON/OFFタイプ
- 壁面取付専用
- 調光機併用不可
- ねじ取付方式

品番/品名	DSLB101/グラスランプN1
定格電圧	交流 100V
周波数	50/60Hz兼用
消費電力	4.5W
入力電流	0.07A
適合LED	LED フィラメント電球 キャンドル色 E26 LDA4-G/D/C40V22×1灯 大光電機(株)製
器具重量	約1.5kg
電源接続	端子台

- ランプ寿命は、20,000時間です。(LEDが点灯しなくなるまでの総点灯時間または、器具光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。LED照明器具の保証期間ではありません。)

## 梱包明細表

- ・開梱時に部品の種類と数量をご確認ください。
- ・商品に異常がないことをご確認ください。

### 本体

名 称	数 量
グラスランプ本体	1
木ねじΦ3.8×38	2
タッピングねじ Φ4×40 (取扱説明書袋内在中)	2
絶縁ブッシング	2
エリアマスク A	1
エリアマスク B	1

### 照明取付セット C <別売り>

名 称	数 量
引き込みカバー	1
超低頭ねじ M4×10	1
超低頭ねじ M4×16	1
M4 ナット (超低頭ねじと同梱)	2
ワッシャー Φ10	3
なべ小ねじ M4×25	2
ワッシャー Φ18	2
M4 ナット (Φ18 ワッシャーと同梱)	2

### 照明取付セット D <別売り>

名 称	数 量
グラスランプ取付金具 D	1
エプトシーラ W110	3
トラス小ねじ M4×16	2
コードクリップ	4

### ボードファスナー取付セット A <別売り>

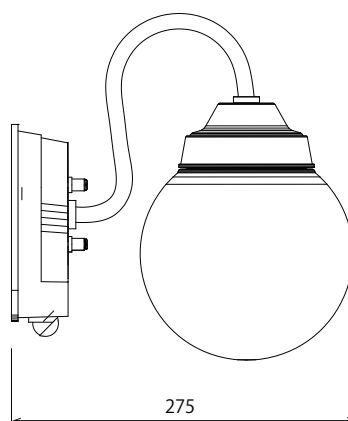
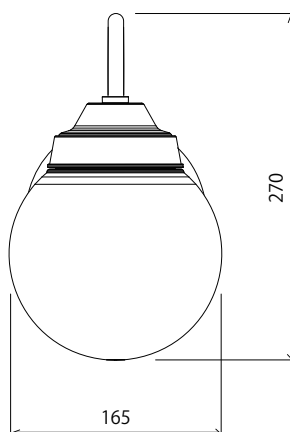
名 称	数 量
ボードファスナー M4	2
トラス小ねじ M4×40	2
エプトシーラ 丸	2

### 樹脂アンカーセット A <別売り>

名 称	数 量
樹脂アンカー	2

### 主要寸法図

- グラスランプ N1



# 取付前の注意事項について

## ⚠ 警告



壁スイッチは必ず設けてください。  
動作点検確認のため必要です。

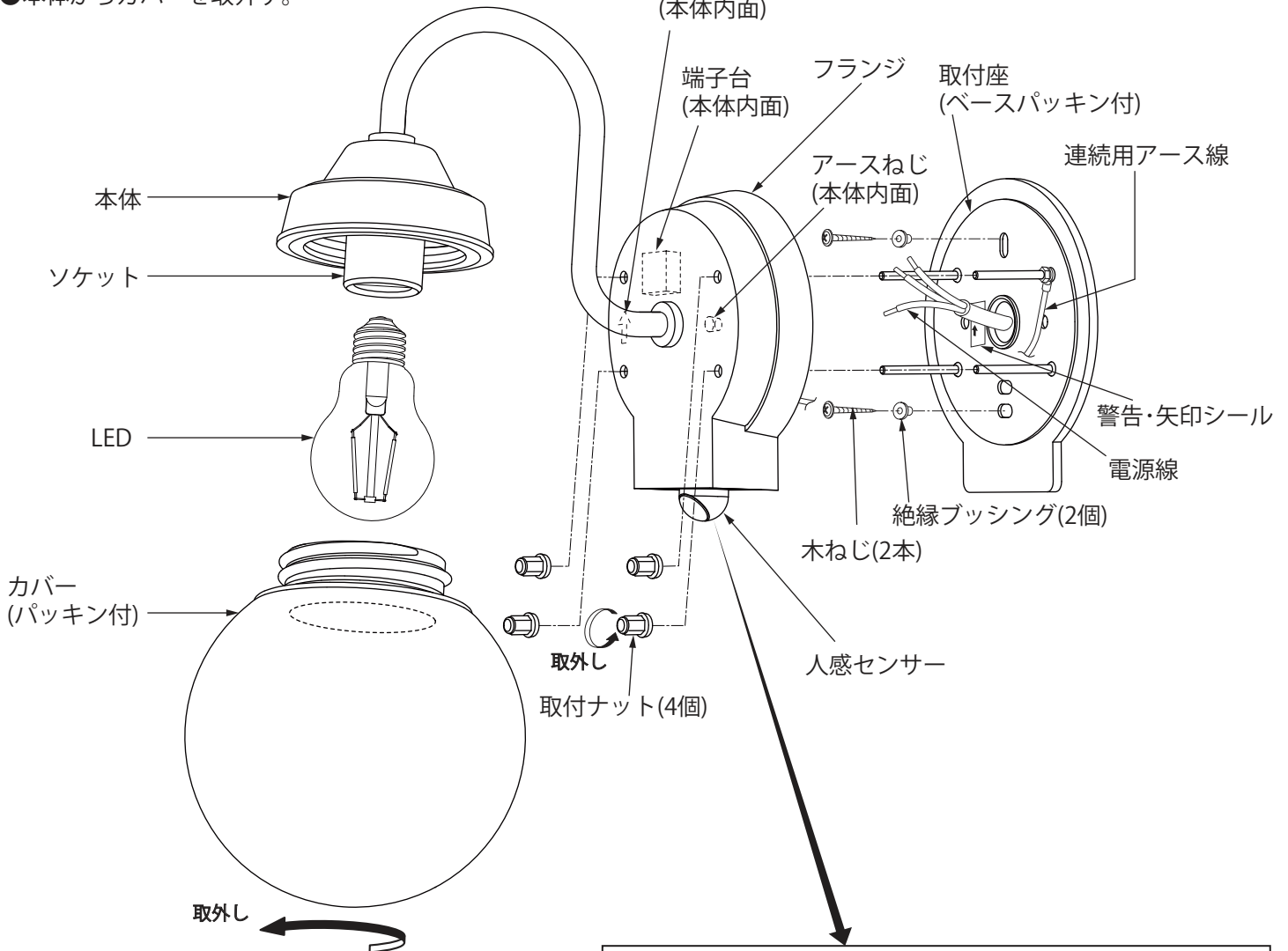
## 各部のなまえと取付け方

安全のため、電源を切ってから行ってください。

※下図は、簡略した図です。

### 取付前の準備

- 取付ナット(4個)を取外し、本体から取付座を取外す。
- ※取付座とフランジは連続用アース線で接続しています。
- 本体からカバーを取外す。

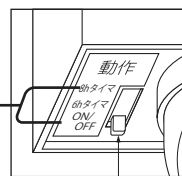


### 付属部品

取付けする前にまず付属部品をご確認ください。

- 木ねじ(2本)  
Φ3.8×L38
- タッピングねじ  
(取付説明書の袋内在中)  
Φ4×40 (2本)
- 絶縁ブッシング  
(2個)
- エリアマスクA
- エリアマスクB

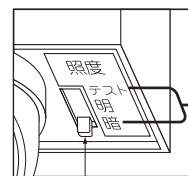
### 〈左側〉



#### 動作設定ツマミ

動作設定ツマミを動かすことで「ON/OFF」、「6hタイマ」、「8hタイマ」の3つのセンサーモードが設定できます。

### 〈右側〉



#### 点灯照度設定ツマミ

点灯照度設定ツマミを動かすことでセンサーが動作する明るさの設定と検知エリア確認(テストモード)ができます。

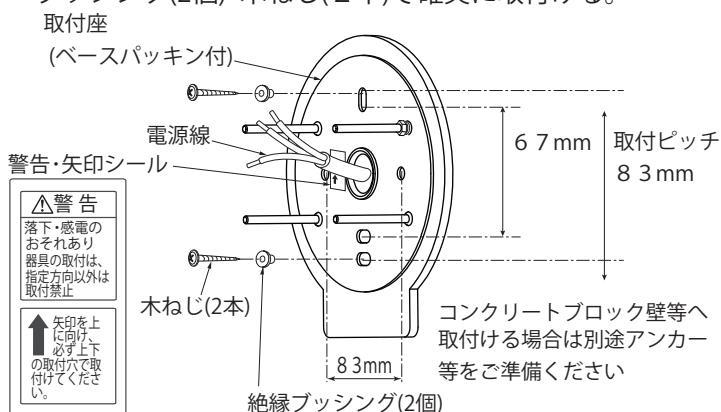
●詳細については、人感センサーの「取扱説明書」をご参照ください。

各種取付方法のページをご覧ください。

1. 通常の壁面に取付ける場合 → このまま進めてください。
2. カンナに取付ける場合 → P. 6 を参照
3. カンナキュートに取付ける場合 → P. 8 を参照
4. アルファウォールなど中空壁に取付ける場合 → P. 9 を参照
5. FRP製品に取付ける場合 → P. 10 を参照

## 1 取付座を取付ける コンクリートブロック壁等への取付け

- 取付座に電源線を通し、警告・矢印シールに従い、絶縁ブッシング(2個)・木ねじ(2本)で確実に取付ける。



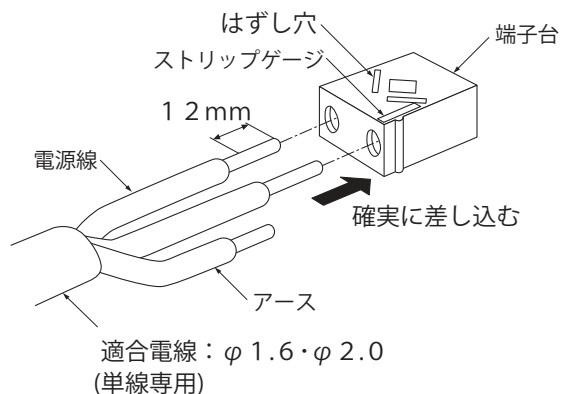
### △ 警告

取付部、補強材へのねじ込み寸法が20mm以下の場合、落下の原因となります。

既に使用されたねじの再利用はしないでください。落下の原因となります。

## 2 電源線を接続する

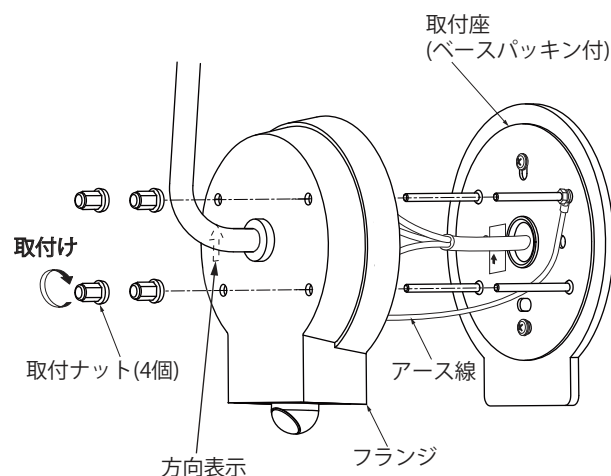
- 電源線を端子台に適切、確実に差し込む。
- アースねじを使用し、必ずD種(第三種)接地工事を行う。



電源線を取外す場合は、マイナスドライバー等をはずし穴に差し込み、電源線を引き抜く。

## 3 フランジを取付ける

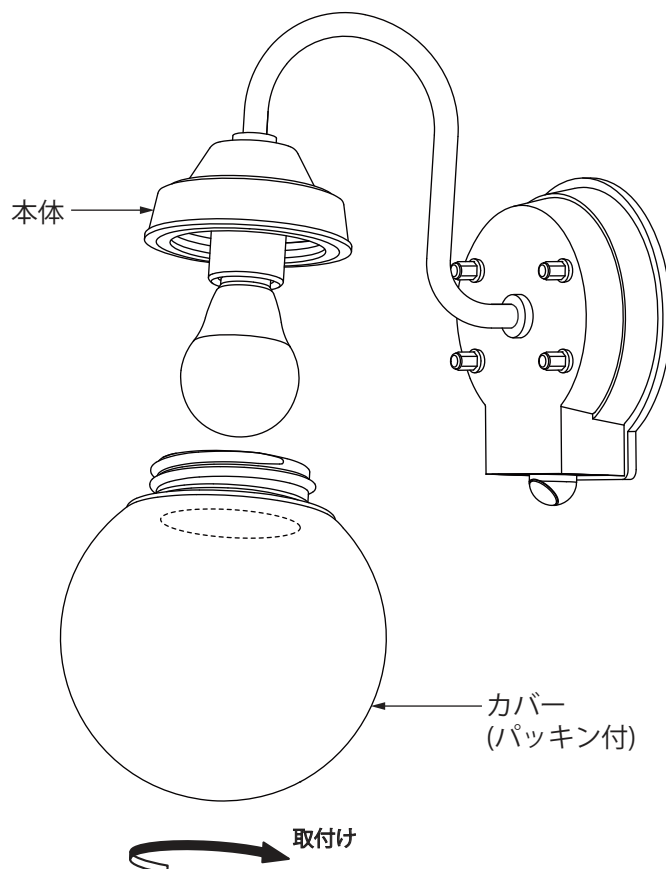
- フランジを方向表示に従い取付座にセットし、取付ナット(4個)で確実に締め付け固定する。



## 4 LED電球を取付ける

## 5 カバーを取付ける

- カバーにパッキンが付いているか確認の上、本体に最後まで確実にねじ込む。
- ※カバーにひび・割れ・欠け等の異常がないか確認してください。






## 6 使用前に確認する

●取付状態・点灯状態を確認してください。

①ブレーカー、壁スイッチをONにしてください。

⚠ 警告	
 <b>厳守</b>	壁スイッチは常にON状態でご使用ください。 誤動作の原因となります。

② 1)電源投入直後(停電復帰直後)から約30秒間は周囲の明るさ(照度)に関係なく点灯します。

その後、約30秒間テストモードとなります。

※センサーが安定するまでの時間で故障ではありません。

※テストモード：人を感知すると約5秒間点灯し、その後消灯します。

(点灯中に人を感知すると点灯を継続します。)

2)点灯照度設定つまみを「テスト」にすると、周囲の明るさに関係なく人を感知すると約5秒間照明が点灯します。感知エリアを確認してください。

3)感知エリア確認後、動作設定つまみを動かし、「ON/OFF」・「6hタイマ」・「8hタイマ」の3つのセンサーモードから設定してください。点灯照度設定つまみを動かし、センサーが動作する明るさを設定してください。

※出荷時の各つまみ位置は、点灯照度設定つまみ「暗」、動作設定つまみ「ON/OFF」となっています。

※詳細については、人感センサーの「取扱説明書」をご参照ください。

## 取付手順＜カナへの取付け ※照明取付セットCを使用します



**注意**

※あらかじめレンガ柱の下に配線を済ませてください。

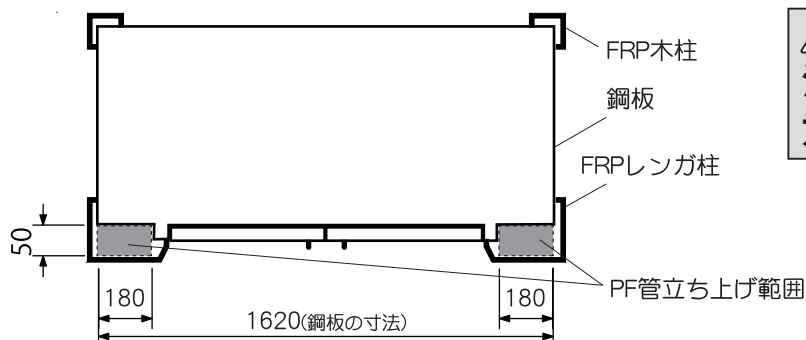
※レンガ柱を取付ける前に照明の取付けを行ってください。

※レンガ柱取付け後に行う場合は、一旦庫内のトラスタッピングねじを抜きレンガ柱を外してください。

庫内から見たレンガ柱  
取付ねじ

 — ダルマ穴  
 — トラスタッピングねじ

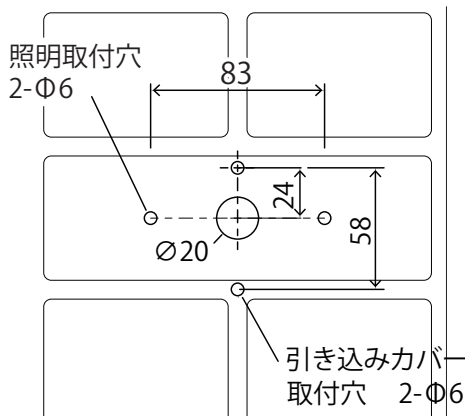
### 1 あらかじめ地面から PF 管を 170cm 程度立ち上げます。



**注意**

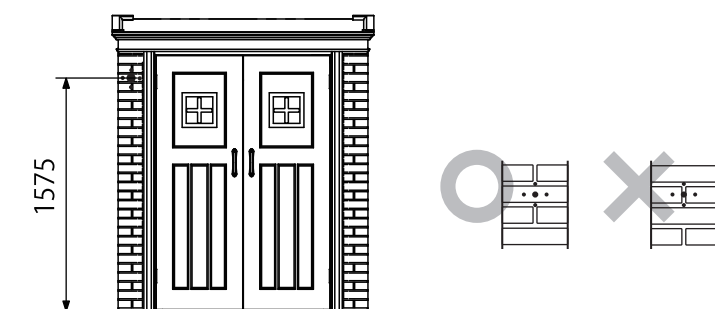
PF 管のサイズは 16 にしてください。それより大きいと取付けられません。

### 2 取付位置を決定し、レンガ柱の取付面に電動ドリルで穴をあけます。図の寸法を目安にしてください。

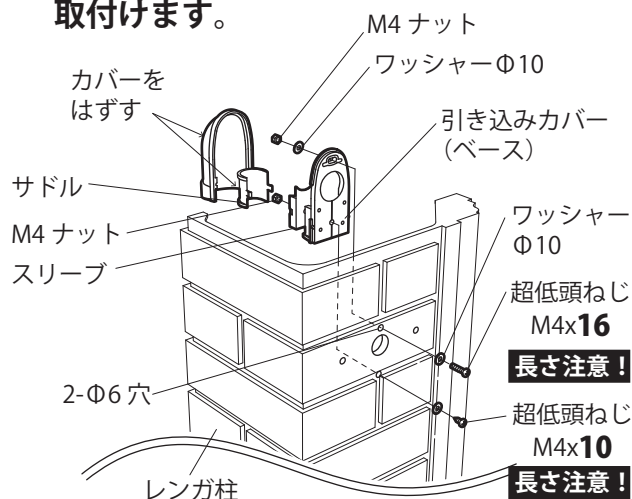


**注意**

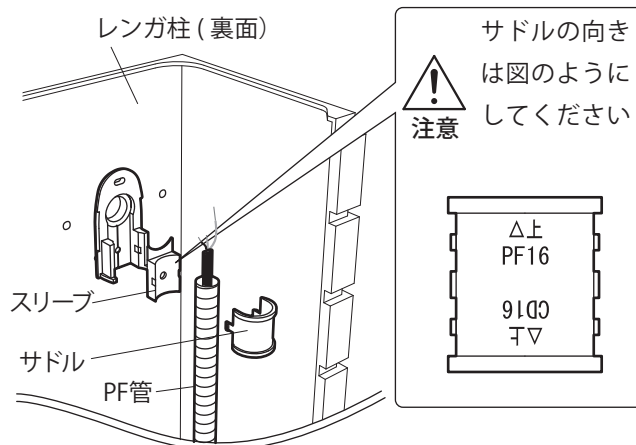
目地の上に、Φ20 穴をあけないでください。取付けが不十分になる可能性があります。



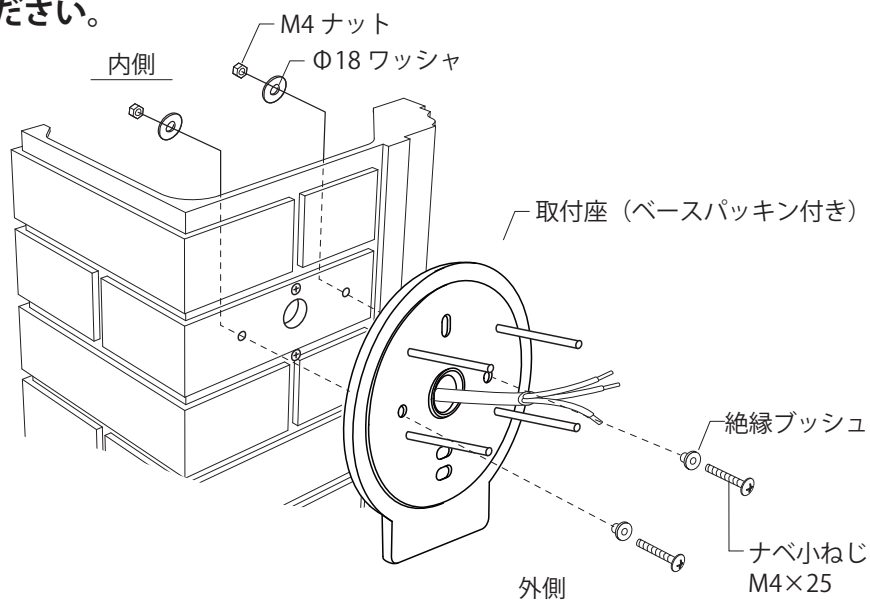
### 3 引き込みカバーをレンガ柱裏面に取付けます。



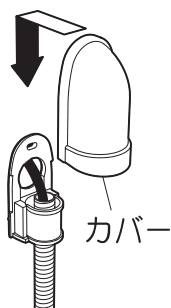
### 4 PF 管を引き込みカバーにセットします。



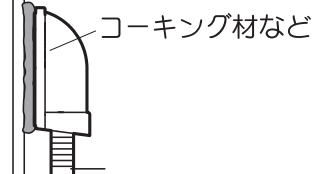
### 5 取付座を取付けてください。



### 6 引き込みカバーのカバーをセットして、カバーの周囲をコーキング処理してください。



⚠ レンガ柱と引き込みカバーとのすき間をコーキングしてください。



### 7 レンガ柱を再度取付けます。

8

この後の工程については **P5 の項目 2 ～ 5** をご参照ください。同様の手順でお取付けいただけます。

# カンナキュートへの取付け

※照明取付セットDを使用します



注意

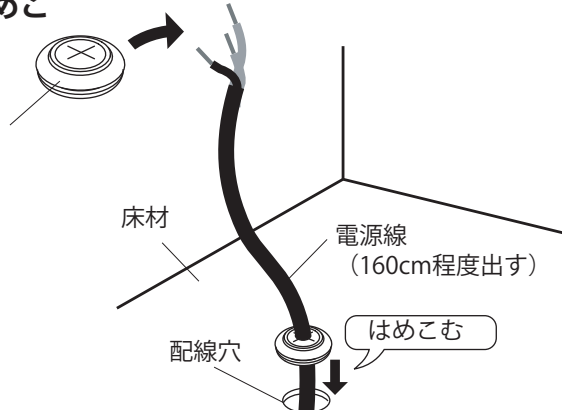
※あらかじめカンナキュートの床板にPF管をセットしておいてください。(手順はカンナキュート取説参照)  
 ※カンナキュートの棚板を取付ける前に照明の取付けを行ってください。  
 棚板取付け後に行うと、作業がしにくい場合があります。  
 ※扉を取付ける前に照明の取付けを行ってください。扉取付け後に行うと、作業がしにくい場合があります。

## 1 床板の配線穴から電源線を160cm程度出します。

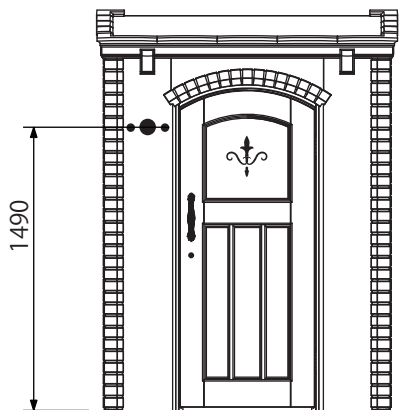
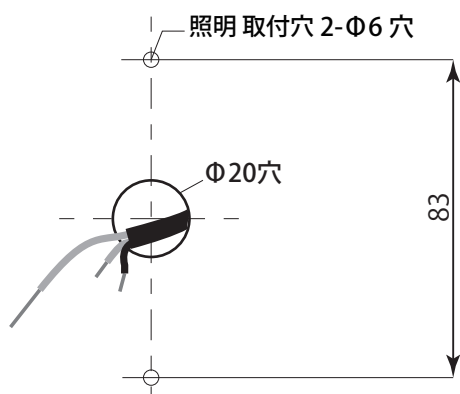
※図はカンナキュート室内

## 2 配線用キャップに電源線を通し、配線穴にはめこみます。

配線用キャップ (カンナキュートに同梱)  
 ※カッターで十字に切込みを入れてください。

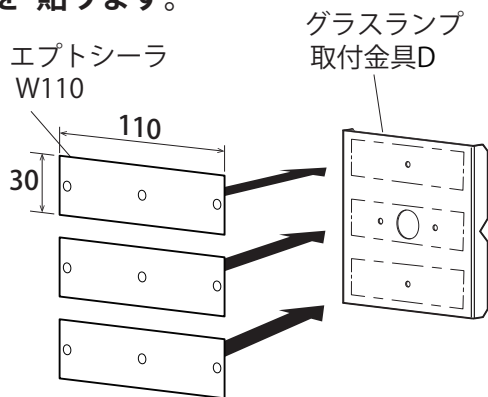


## 3 取付位置を決定し、前壁に電動ドリルで穴をあけます。 図の寸法を目安にしてください。

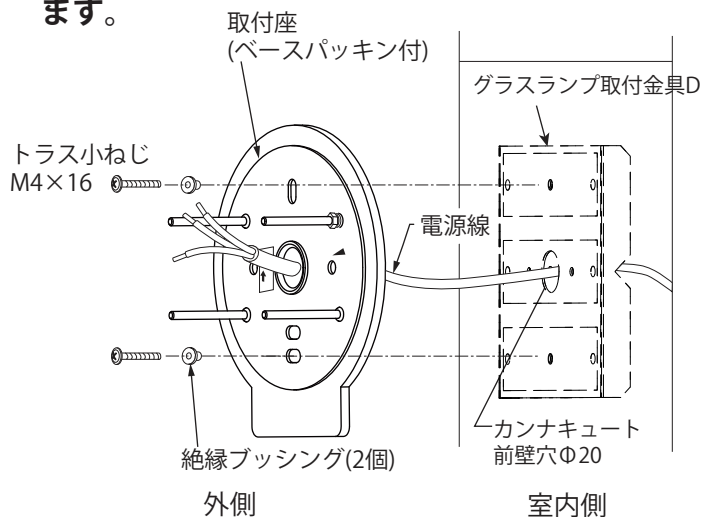


※図は右開き仕様、左側に照明を取付ける場合。  
 右側に取付けることも可能ですが、扉の開閉の障害にならない位置に取付けてください。

## 4 グラスランプ取付金具Dにエプトシーラを貼ります。

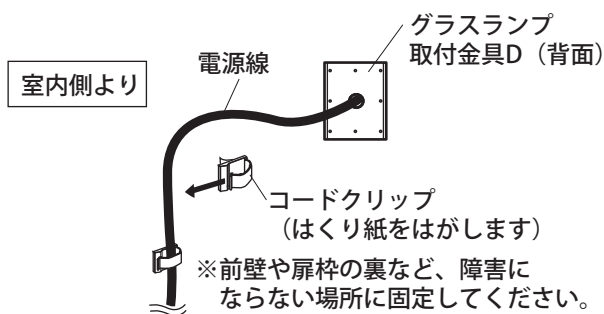


## 5 取付座をトラス小ねじで取付金具Dに取付けます。





## 6 電源線を室内に固定します。



## 7

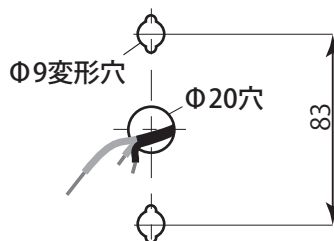
この後の工程については **P5** の **項目 2 ～ 5** をご参照ください。同様の手順でお取り付けいただけます。

## アルファウォール等、FRP中空製品への取付け

※ボードファスナー取付セットAを使用します。

### 1 図の寸法を参考に取付位置を決定し、取付面に穴をあけます。

※取付可能位置については各製品の取扱説明書をご参照ください。



### 2 下記の手順を参考に取付面へΦ9mmの変形穴をあけ、ボードファスナーを使用して取付座を取付けます。

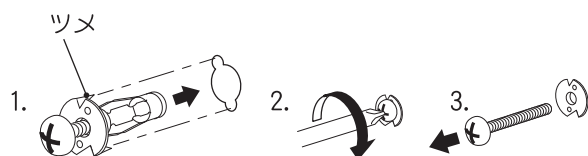
#### Φ9変形穴加工手順

1. Φ9mmのドリルで穴をあけます。
2. Φ3.5mmのドリルで穴を上下に広げます。

1. 
2. 
3.  ツメを引っ掛けるための穴

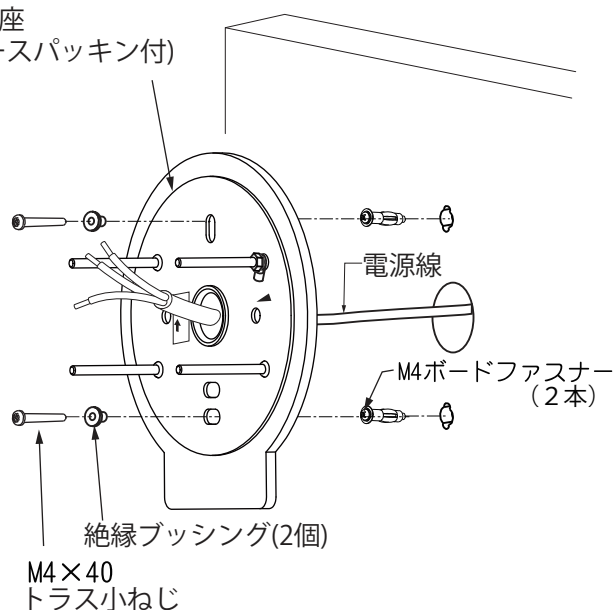
#### ボードファスナーセット手順

1. Φ9変形穴にボードファスナーを押し込みます。
2. ドライバーが回らなくなるまで、ねじを締め込みます。
3. ねじを抜きます。



※ツメをΦ3.5穴に引っ掛け、供廻りを防止します

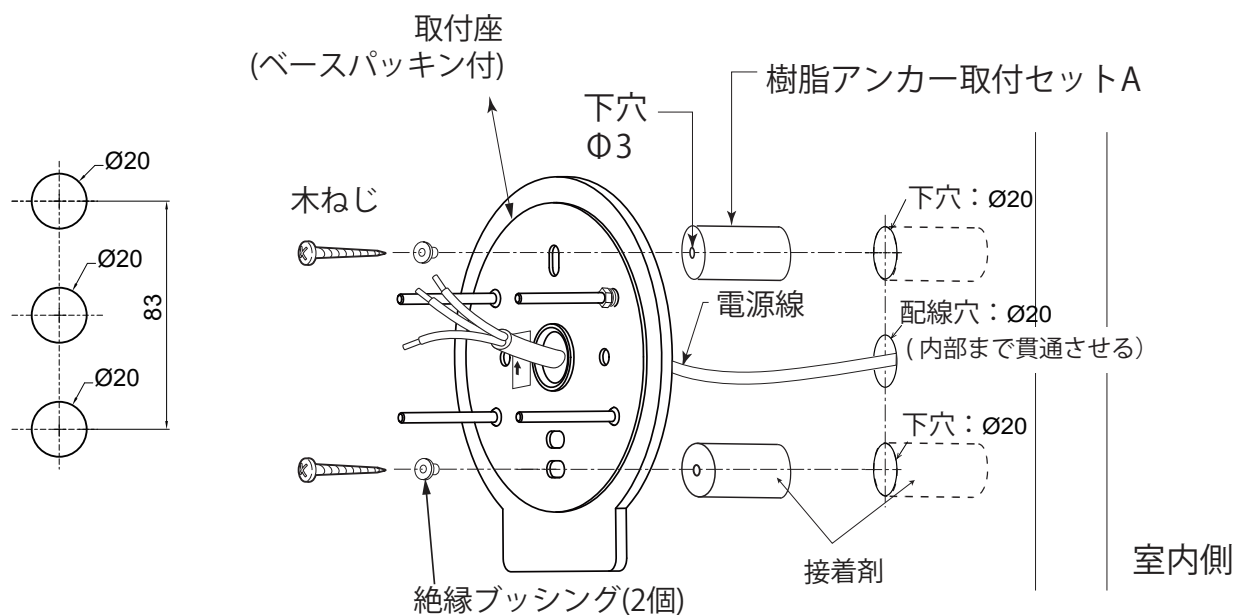
取付座  
(ベースパッキン付)



### 3 この後の工程については **P5** の **項目 2 ～ 6** をご参照ください。同様の手順でお取り付けいただけます。

## EPS製品への取付け（ルポを除く）樹脂アンカーセットを使用します。

### 1 取付可能位置は、それぞれの取付説明書をご覧ください。



- (1) 取付位置の下穴と樹脂アンカーに接着剤を塗り、  
穴に押し込みます。(押し込み過ぎないように注意してください。)



**発泡スチロール対応の接着剤をご使用ください。**

- (2) 十分に乾燥させてから樹脂アンカーにΦ3の下穴をあけ、  
ガラスランプを取付けてください。  
詳しい取付方法はガラスランプの取付説明書をご覧ください。

### 2 この後の工程については **P5** の項目 **2～6** をご参照ください。同様の手順でお取付けいただけます。

## ご使用方法

通常は壁スイッチをONにした状態でご使用ください。

壁スイッチが「ON」の時	1. 周囲が暗くなると	ON/OFFモードの時は、消灯状態のままです。
		6hタイマーモードの時は、6時間の点灯状態の後、消灯状態になります。
		8hタイマーモードの時は、8時間の点灯状態の後、消灯状態になります。
	2. 人を感知すると点灯状態になります。	
	3. 約60秒間点灯した後、消灯状態になります。(点灯中に人を感知すると点灯を継続します。)	
壁スイッチが「OFF」の時	4. 周囲が明るくなると人を感知しても照明は点灯しません。	
	1. 周囲が暗くなっても、人が近づいても、全く反応せず、消灯したままです。	

●詳細については、人感センサーの「取扱説明書」をご参照ください。

## LED交換方法

電源を切り、器具とLEDが冷めてから交換してください。

### 1 カバーを取外す

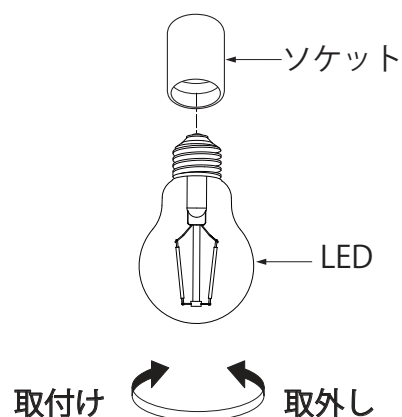
●「各部のなまえと取付け方」の取付け前の準備を参考にカバーを取外す。

### 2 LED を交換する

※適合LED 以外は使用できません。

### 3 カバーを取付ける

●「各部のなまえと取付け方」手順 **5** を参考にカバーを取付ける。



## ご使用上に関するお知らせ

故障や異常ではありません。

### 〔器具自体の留意点〕

- LEDはバラツキがあるため、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
- 人感スイッチなどの自動点滅装置や遅れスイッチなどには使用できない場合があります。
- 複数台を同時に点灯した場合、始動時間にバラツキが生じる場合があります。
- 使用中、わずかに「ジー」という音がすることがありますが、異常ではありません。
- 電源の変動やひずみ、その他外部機器により、ちらつきや光の揺らぎ立ち消え、明るさの低下が発生することがあります。
- 壁スイッチの仕様によっては、スイッチをOFFした時にLED電球がわずかに点灯している状態になることがありますが、異常ではありません。
- 位置表示灯スイッチ（ほたるスイッチ等）を使用する場合は表示ランプの点灯に若干ちらつきが発生することがあります。

### 〔周囲の影響〕

器具の近くで使用すると以下の現象がまれにあります。

- ラジオやテレビ等の音響・映像機器への雑音。
- リモコン機器(エアコン等)のリモコンが動作しにくくなる。
- トランシーバやラジコンのコントローラ等の無線機により器具が点滅する。

### ⚠ 警告

LEDを直視するのはおやめください。目に悪影響を及ぼす恐れがあります。

## 点検とお手入れについて

安全のため、電源を切ってから行ってください。

- 明るく安全に使用するために6ヶ月に1回程度、点検および清掃を行うことをおすすめします。
  - ・LEDが切れていませんか。
  - ・正常に点灯しますか。
  - ・壁面との取付部、各製品の合わせ目に異常なガタツキ、ゆるみはありませんか。
  - ・異常な臭い、音、発熱はありませんか。
  - ・カバー(セード)等にひび、割れ、変形等が発生していませんか。
- 汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤を含ませた布をよく絞って拭き、洗剤が残らないように水を含ませた布で2度拭きした後、乾いた柔らかい布で仕上げてください。
  - ※シンナー、ベンジン等の揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色・破損の原因となります。

## 保証について

- この商品の保証期間は1年です。但し、消耗品は除きます。

\*盗難、いたずら等への対応は致しかねますのでご了承ください。

\*当社は、万全の注意を払い、安全な製品をお届けするための管理を致しておりますが、ご不明な点、お気付きの点がございましたら、お問い合わせの工事店、販売店へご連絡ください。



〒601-8317 京都市南区吉祥院新田式ノ段町45  
TEL 075-681-2891 FAX 075-662-1190  
ディーズガーデン 株式会社 傳來工房

DSL-IM9  
2025.10A